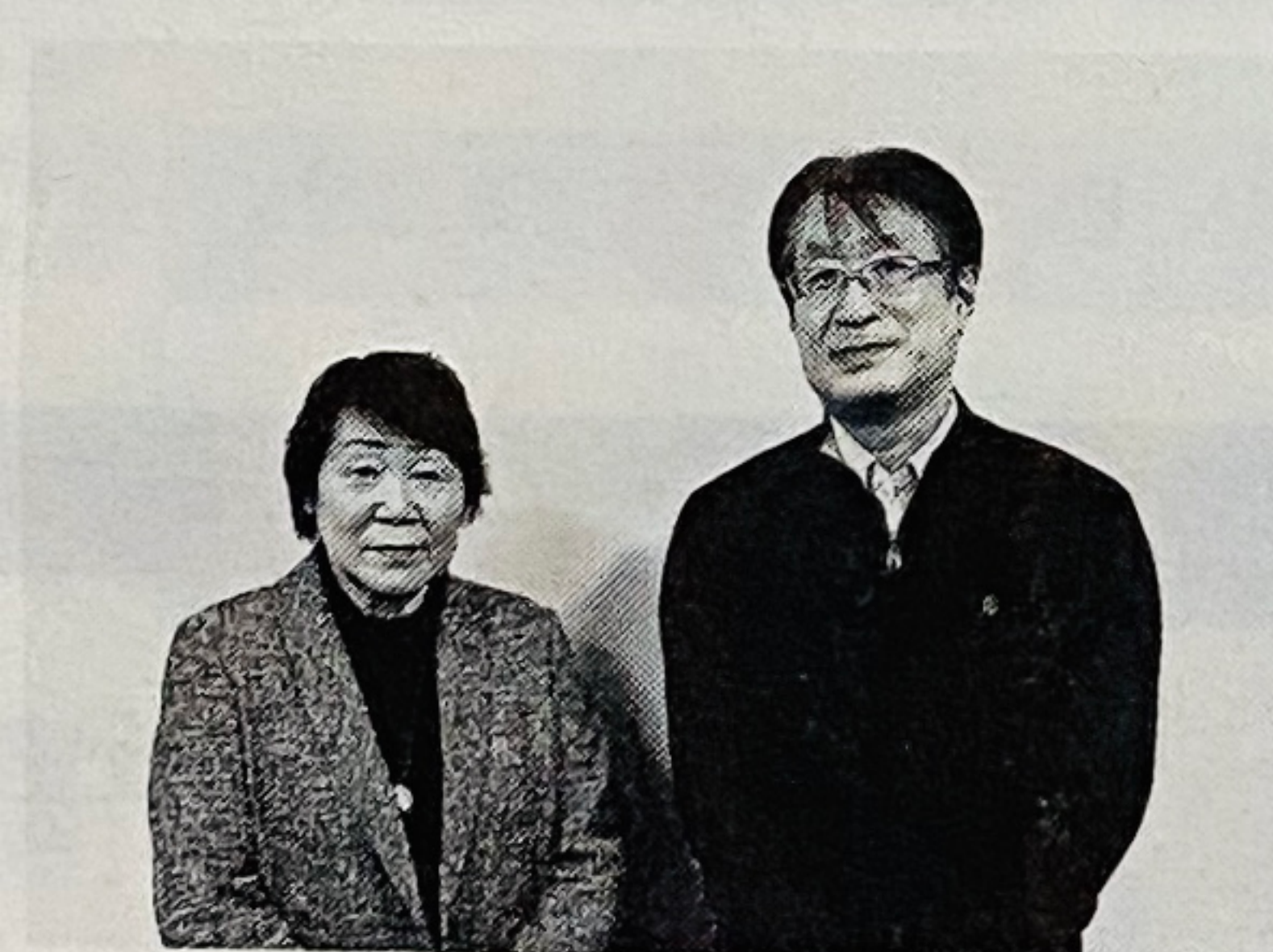


本連載は未だに終わっていない「アスベスト」の問題
取り上げる連載企画です。最終回となる今回は「中皮
・アスベスト疾患・患者と家族の会」の古川和子（ふ
かわ・かずこ）氏に当事者としての思いや、活動に関
てお話を伺いました。インタビュアーは連載コー
ィネーターの私（水嶋）が務めました。

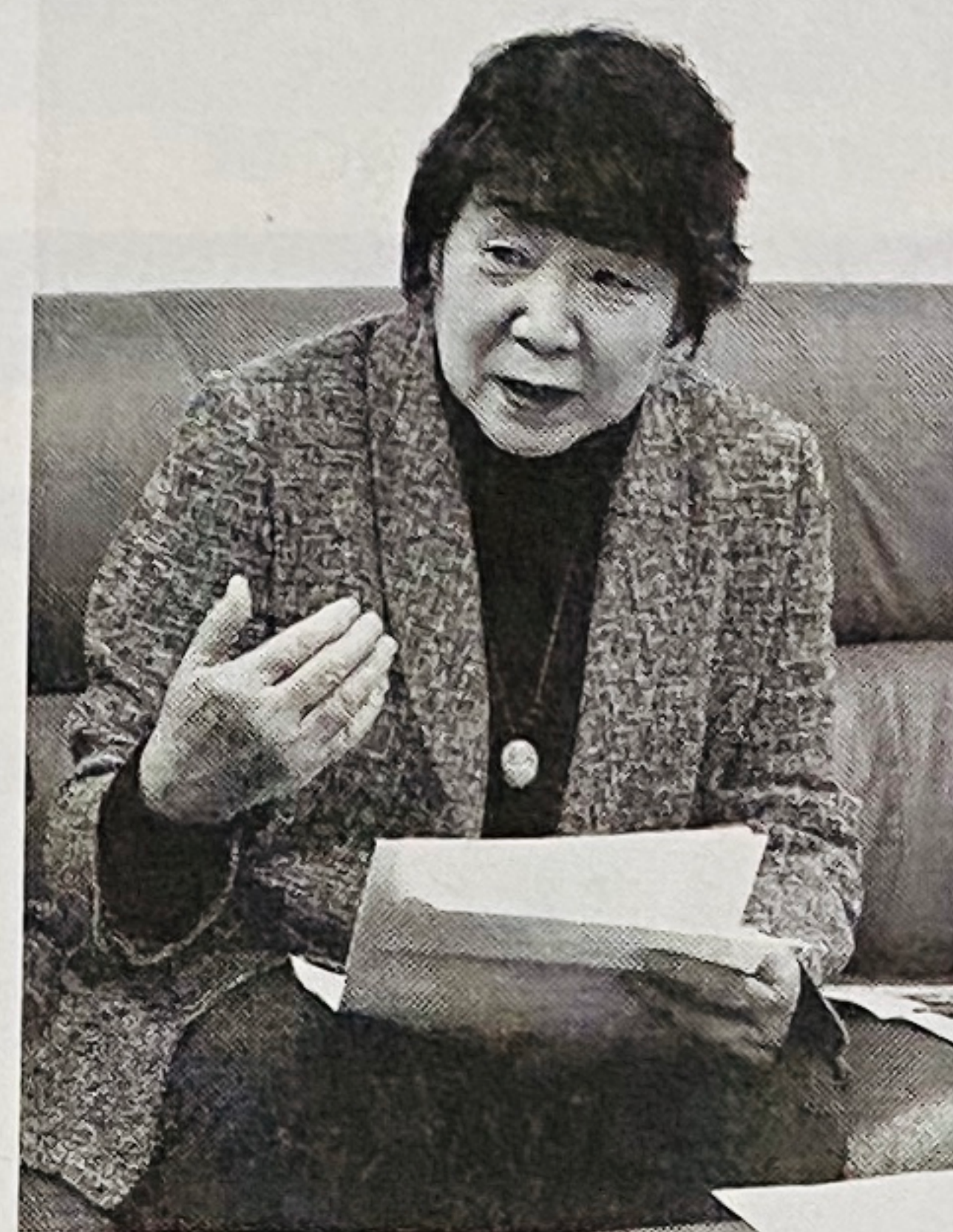
水嶋 アスベスト問題と闘
うようになったごきっかけを
教えてください
古川 2000年に夫が息
苦しさを訴え医療機関を受診
しました。レントゲン撮った
ところ肺が真っ白で、肺が
んの末期の疑いで、すぐに病
院に入院しました。しかしそ
の後病院から、悪性胸膜中皮
腫だと言われました。そして
有効な治療法がないことも告
げられ果然としました。藁を
もすがる思いで治療に取り組
みましたが、効果はあがらず
「今度抗がん剤を打てば亡く
なってしまう」との医師の言
葉に治療を断念せざるを得ま

夫の死後、お世話になった
先生にお礼に行った際「今度
はあなたが他の人のためにで
活動を開始してすぐに私た
ちの取り組みをラジオに取り
上げていただきました。この
ラジオ放送が縁となってドキ
ュメンタリー会社と独自に取
材・調査を行っていきまし
た。調査のなかでクボタ周辺
に異常なほどの中皮腫患者が
いることがわかり、取材結果
は、2005年に「終わりのな
き葬列」発症まで30年・いま
広がるアスベスト被害」と

古川 2003年の秋頃か
ら本格的に活動を開始しまし
た。相談窓口を設置し、患者
やその家族への支援を行いま
した。また、アスベストの問
題を世間に訴えるために情報
発信も行っていました。
活動を開始してすぐに私た
ちの取り組みをラジオに取り
上げていただきました。この
ラジオ放送が縁となってドキ
ュメンタリー会社と独自に取
材・調査を行っていきまし
た。調査のなかでクボタ周辺
に異常なほどの中皮腫患者が
いることがわかり、取材結果
は、2005年に「終わりのな
き葬列」発症まで30年・いま
広がるアスベスト被害」と



みずしま・きよし
1985年金沢大学医
学部卒業。耳原総合病院
での研修後、東大阪生協
病院で勤務。2008年
東大阪市でみずしま内科
クリニック開業。201
7年NPO法人職業性疾
患・疫学リサーチセンタ
ーの理事長となる。また



中皮腫・アスベスト疾患
患者と家族の会

古川 和子

最終回 インタビュー「当事者としての立場」 患者と家族の会の設立と活動の思い

今大阪で じん肺アスベスト 問題を考える

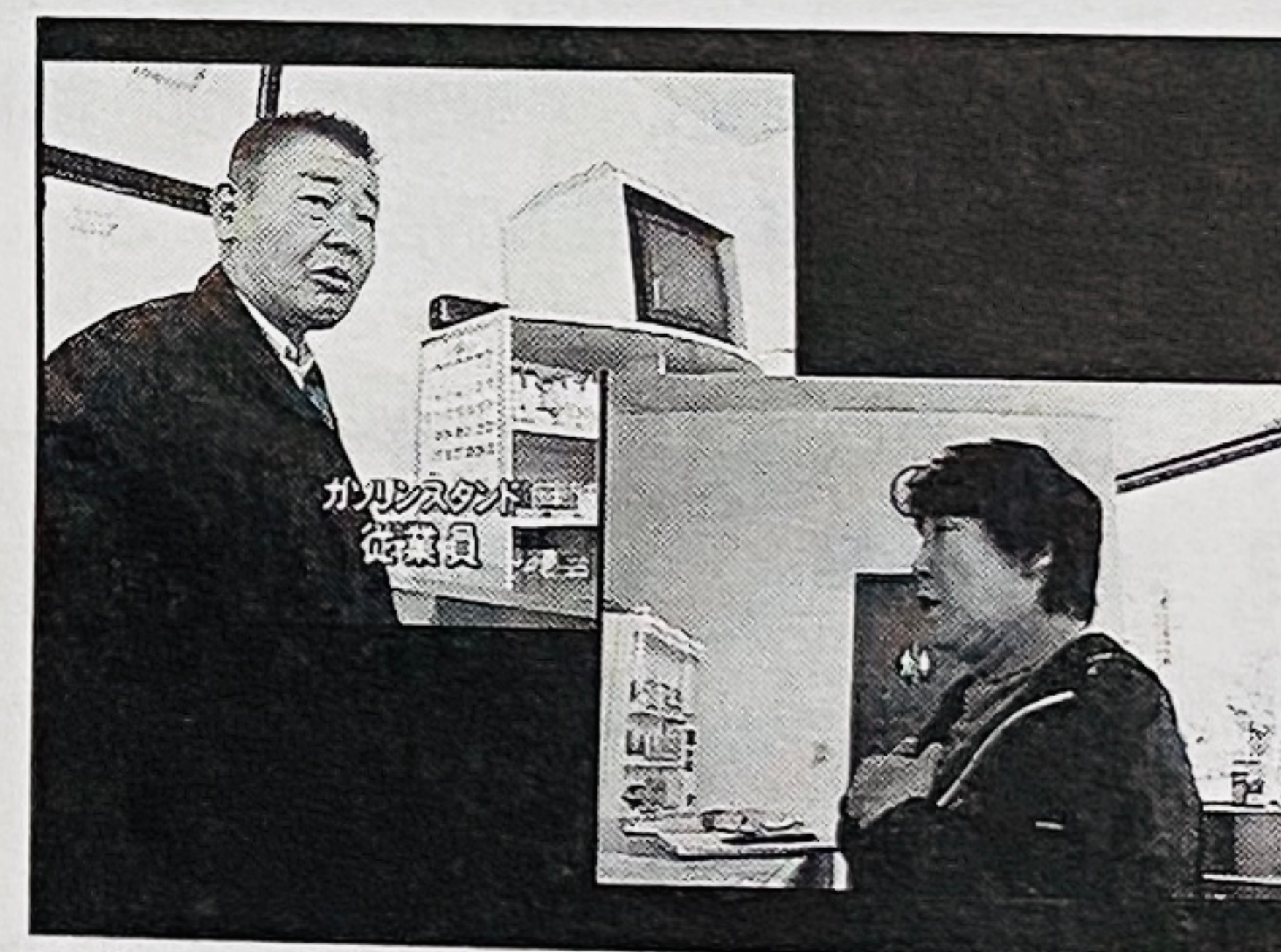
険の対象となるから手続きを
取ってください」と言われ、
申請に向けて準備を始めまし
た。夫は火力発電所の下請け
で働いていたのですが、手続
きを進めるうちに、いかに危
険な環境下で労働していたの
かが思い知らされました。

水嶋 その後の活動につい
て教えてください
古川 2003年の秋頃か
ら本格的に活動を開始しまし
た。相談窓口を設置し、患者
やその家族への支援を行いま
した。また、アスベストの問
題を世間に訴えるために情報
発信も行っていました。

古川 現在は特に麻袋の問
題に関心を持っています。ア
スベストと麻袋には関連があ
ると言われてもピンと来ない
かもしれません。実はアスベ
スト使用製品(建材、断熱材
等)などを運搬するにあたり、
麻袋が使用されていまし
た。1度使用された麻袋は廃
棄されることなく再生工場に
回され、様々な用途に用いら
れました。このアスベスト入
り麻袋の使用、再生の過程
で、ばく露が疑われる事例が
大阪でみられています。

水嶋 本日はありがとうございました。
古川 医師の先生方にお願
いしたいことは「アスベスト
を疑う」とこと「患者の気持
ちに寄り添ってほしい」とい
うことです。私は夫が悪性胸
膜中皮腫だと診断された時に
近所のかかりつけ医から「三
人で頑張りましょうね」とい
う言葉をかけていただき、本
当に力づけられました。私た
ち患者や家族は身体だけでな
く心も深く傷ついています。

記者を通じて「クボタショッ
ク」は全国で大きく取り上げ
られることになったのです。
水嶋 アスベスト被害につ
いて、今はどういった問題に
注目していますか
古川 現在には特に麻袋の問
題に関心を持っています。ア
スベストと麻袋には関連があ
ると言われてもピンと来ない
かもしれません。実はアスベ
スト使用製品(建材、断熱材
等)などを運搬するにあたり、
麻袋が使用されていまし
た。1度使用された麻袋は廃
棄されることなく再生工場に
回され、様々な用途に用いら
れました。このアスベスト入
り麻袋の使用、再生の過程
で、ばく露が疑われる事例が
大阪でみられています。



活動で作上げたドキュメンタリーが「ク
ボタショック」の大きなきっかけとなった

この問題のやっかい
なところは、アスベ
ストとの関連性に気が付
きにくい点にあります。もし健
康被害が出たとしても
アスベストの被害だと
本人も医師も気が付か
ないという点にありま
す。この問題はほとん
ど知られていませんの
で、ぜひ医師の先生方
には気を付けていただ
きたいと思います。

水嶋 保険医協会の医師に
伝えたいことは何でしょうか
古川 医師の先生方にお願
いしたいことは「アスベスト
を疑う」とこと「患者の気持
ちに寄り添ってほしい」とい
うことです。私は夫が悪性胸
膜中皮腫だと診断された時に
近所のかかりつけ医から「三
人で頑張りましょうね」とい
う言葉をかけていただき、本
当に力づけられました。私た
ち患者や家族は身体だけでな
く心も深く傷ついています。